

様式第 8 号（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

実 績 報 告 書

第 号
令和 6 年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

所在地
名 称
（
代表者

令和 6 年 2 月 日付け福長第 118 号 - により補助金の交付の決定を受けた在宅医療提供施設整備事業が完了したので、関係書類を添えて報告します。

責任者 職・氏名

作成者 職・氏名

事業実績書

1 診療所の名称

2 事業の区分

訪問診療を実施する診療所の設備の整備

在宅医療を実施する病床を有する診療所の施設の整備

在宅医療を実施する病床を有する診療所の設備の整備

（注）該当する にレ印を記入すること。

3 事業の効果

4 事業内容

5 病床機能（病床を有する診療所のみ）

許可病床	業務を行っていない病床 （事業実施前）	業務を行っていない病床 （事業実施後）
床	床	床

収支精算書

（単位：円）

区分	総事業費 (A)	寄付金その他の収入額 (B)	差引事業費 (A) - (B) = (C)	対象経費の支出額 (D)	基準額 (E)	選定額 (F)	県費補助所要額 (G)	県費補助交付決定額 (H)
施設整備								
設備整備								
合計								

（注）

- 1 E欄は、別表に定める補助基準額を記載すること。
- 2 F欄は、D欄の額とE欄の額の合計額を比較して、いずれか少ない額を記載すること。
- 3 G欄は、C欄の額とF欄の額の合計額を比較して、いずれか少ない額に別表に定める補助率を乗じた額を記載すること。
なお、算定された額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。
- 4 変更経費所要額調の場合は、変更前の金額を上段に括弧書きし、変更後の金額を下段に記載すること。

収支決算書

1 収入の部

区 分	決 算 額	予 算 額	比 較		備 考
			増	減	
県補助金	円	円	円	円	
自己負担					
計					

2 支出の部

区 分	決 算 額	予 算 額	比 較		備 考
			増	減	
	円	円	円	円	
計					

（注）変更収支予算書の場合は、変更前の金額を上段に括弧書きし、変更後の金額を下段に記載すること。